

# Medical Specialist

けやき瓦版【メディカルスペシャリスト】

vol. **13**  
2013. 秋

けやき瓦版【メディカルスペシャリスト】

2013年秋 第13号 発行=NPO 法人良陵協議会 事務局 〒980-9574 仙台市青葉区星陵町1-1 TEL: 022-7177817 制作・印刷=株式会社インセント

**熊坂 由紀子先生**

岩手県立中部病院 放射線診断科

「なるほど」を大切にする

## Data

### 岩手県立中部病院 Iwate Prefectural Chubu Hospital



#### 【学生へひとこと】

当院の知名度はまだ低いですが、2009年に開院したばかりであり、有名な岩手県立中央病院とは「中央」と「中部」の一字違いだけなので、見ても聞いても紛らわしい病院名が理由のひとつ。知名度アップの戦略は研修病院としての実績を積み重ねていくのみ。当院の臨床研修委員会のface book にも来てください。

#### 【当院のセールスポイント3つ】

- ① 多数の患者さんを自ら経験し、フィードバックを受けられる。  
東北地方は医師不足等もあり、関東以西より研修医が自ら経験する症例数が多いことが明らかでした。フィードバックも充実。また各種シミュレーター(例:ルンパールは最初必ずお人形で練習)も豊富。
- ② 充実のカンファランス  
経験症例が豊富だけではダメでフィードバックが重要です。TWIN(東北若手医師ネットワーク)の活動も行っている救急総合診療科の山田哲也院長を中心に毎日の症例カンファランス、ローテーション最終日のメモリアルカンファなど off-the job trainingの充実が県内一を自負。
- ③ 北村院長を筆頭にホットかつ思いやりのある指導医  
研修医の能力を引き出す指導を模索し、研修医と一緒に学び、病院全体、地域医療をよりよくしたいと努力しています。

#### ■ 研修病院タイプ 基幹型

#### ■ マッチング 参加(定員10名)

#### ■ 詳細はHPへ

<http://www.gonryo.com/guide/iwate/chubu.pdf>

#### 【地域自慢】

- ① 岩手には12の研修病院があり、それぞれの病院の研修プログラムでマッチングを行います。イーハトーヴいわて臨床研修病院群として、12病院が連携して活動しています。
- ② 当院の住所は北上市ですが、北上(北上夜曲で有名)、花巻(宮澤賢治の生誕地で有名)両方の中間に位置しています。交通機関は高速道路、新幹線はもちろん、花巻空港まで車で15分というアクセス環境です。夏の北上芸能祭りや秋の花巻祭りの両方に参加します。

#### 【病院概要】

病院長	北村 道彦
所在地	〒024-8507 岩手県北上市村崎野 17地割 10番地
TEL	0197-71-1511
FAX	0197-71-1414
E-mail	EA1013@pref.iwate.jp
URL	<a href="http://www.chubu-hp.com/">http://www.chubu-hp.com/</a>
病床数	434床 (一般 414床、結核 20床)

#### 【診療科目】 25 診療科 (非=非常勤)

救急総合診療科	精神科(非)	消化器内科	呼吸器内科
循環器内科	血液内科	腫瘍内科(非)	神経内科
心療内科(非)	緩和ケア科	小児外科(非)	小児科
外科	乳腺外科	整形外科	脳神経外科
呼吸器外科	形成外科	皮膚科	泌尿器科
産婦人科	眼科	耳鼻いんこう科(非)	放射線科
麻酔科			

#### 【病院の理念】

私たちは、生命の尊厳と人間愛の精神に則って、地域の人々の生命と健康を守り、地域医療の充実・発展に貢献します。



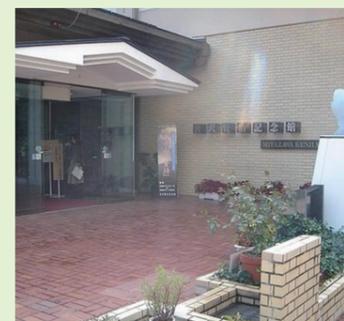
NPO 法人良陵協議会は、卒業臨床研修の充実を図ることを通じて研修医の指導医の要請と地域医療の発展を支援しています。個人・団体の正会員、賛助会員を募集しております。お気軽に事務局までご連絡ください。

事務局 E-mail [info@gonryo.com](mailto:info@gonryo.com)

臨床研修に関する情報は HP をご覧ください。 [良陵協議会HP ▶ http://www.gonryo.com](http://www.gonryo.com)

## ほっとする時

楽しいイベントやスポットをご紹介します



#### ■ 宮沢賢治記念館

詩や童話、教育、農業、科学と多彩な活動を繰り広げた賢治の世界に親しんでもらうための施設です。賢治が作った花壇を散歩し、花の色を楽しみながら、自然の音に耳を傾け、賢治の世界を楽しむことができ、とても癒されます。

#### ■ 和食処きくすい

北上にある、美しい日本庭園と素敵な和食が楽しめる懐石料理店。多くの研修医・指導医が足を運ぶ地元の名店です。



#### ■ 西洋食堂 ブティマルミット

ランチからディナー、フルコースまで楽しめるフレンチレストラン。わかりやすくシッカリとした美味しい料理をお腹いっぱい食べられます。



# 熊坂 由紀子先生

岩手県立中部病院 放射線診断科の指導医、  
熊坂 由紀子先生に聞く  
放射線診断科を目指す若い研修医へのメッセージ。

岩手県立中部病院 放射線診断科



## 「なるほど」を大切にする

2年間という短い期間に、病院が提供できる最高の研修を行い、研修医の持っている能力を最大限に引き出していくためには、人間関係のストレスをなくしていくことが大切だと考え取り組んでいます。地域の中核病院であることから救急の症例数も豊富で、設備ではCT、MRI、PETなどは最新機種が導入されており、研修環境は非常に良いと言えます。

### 患者さんを助け、主治医を助ける

通常、画像診断医は患者さんを持ちません。つまり、自分の治療の評価を直接受ける機会は少なく、退院される患者さんと喜びを分かち合うこともありません。私たちの仕事は、患者さんを治療する先生たちの役に立つ診断をし、先生たちが迷ったときに必要なアドバイスをしていくことです。

主治医の考えを聞きつつも少し距離を置きながら、画像診断を通して客観的な視点で治療を見つめ、仲間の主治医が置かれている大変な状況を助けていくことが私たちの誇りとする仕事です。

### 「なるほど」を大切に

仕事において、わからないことは沢山あります。悩み考え、それでもわからないことがあるのは当然です。しかし、多くの他科の先生や指導医・研修医らと話し、情報交換をしていくなかで、そのついで解決することがあります。この「なるほど」がとても大切なことです。同じ臨床の場にいる仲間や指導医らとのディスカッションのなかから生まれる「なるほど」は、生きていく知識であり教科書から学びきれないものです。この積み重ねこそが成長の過程であり、この生きた知識・経験を通して、教科書に書いてあることを見直すことで新たな発見に出会うこともできます。

### 岩手県立中部病院での研修について

岩手県立中部病院は、平成21年に北上病院と花巻厚生病院が統合し新設された岩手県中部医療圏の中核病院です。ほとんどの科で常勤医が在籍しており、専門性の高い指導医が指導にあたっています。各科の垣根を無くし、格式張らず、明るく楽しい「和気あいあい」とした雰囲気を大切にしていることが特徴の研修病院です。

### ▼ 紹介PDF



### 質問 2. 若手医師指導で大切にしていることは？

研修医は元気の素

### 質問 3. 医師を目指す人へのメッセージ

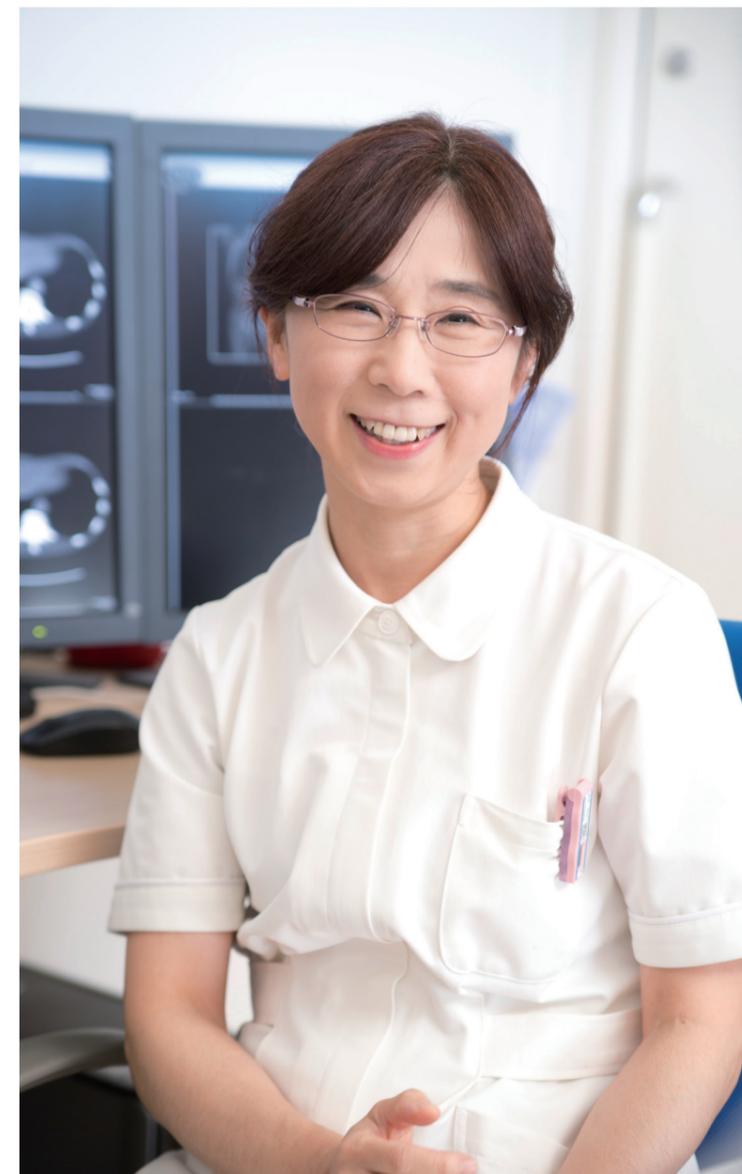
「なるほど」を大切にする

これは研修だけの話ではありません。この仕事に関わるすべての人に、現場で生まれる「なるほど」と、そう実感できる環境を本場に大切にしたいと思っています。

### 研修医は元気の素

画像診断は決して楽な仕事ではありません。日々の読影に追われ、気持ち下がっていくこともあります。しかし、研修医の皆さんを通じて新たに学ぶことも多く、自分自身が基本に戻ることができ

ます。そして何より若いパワーを感じ、楽しく前向きに取り組んでいきます。研修医の皆さんにとっても、そして私たちにとっても、楽しく前向きに進めていける研修になってくれればと願っています。



### 質問 3. 医師としてのモットーは？

患者さんを助け主治医を助ける

### 熊坂 由紀子先生 Profile

- 1985年 東京女子医科大学卒業  
大阪大学放射線科で研修
- 1987年 関西労災病院 勤務
- 1997年 岩手県立中央病院 勤務
- 2009年 岩手県立中部病院 勤務(放射線診断科)  
医学博士・放射線診断専門医



### 研修医 voice

見学に来たときの雰囲気ここに決めました。親しい先輩がいるわけでもなかったのですが、指導医の先生と先輩研修医の雰囲気がとても良かったからです。その雰囲気の良さは、日頃の研修の楽しさに直結していて、ここにして本当に良かったと思っています。待遇はもちろん良いですが、なかでも築4年で2DKの研修医宿舎が広くて、とても気に入っています。ファーストコールから研修医が取り組ませてもらえて、困ったことがあったら気兼ねなくすぐに指導医に聞ける本場に良い環境です。そして、楽しく仲良くやっているこの雰囲気が研修を充実したものにしてってくれています。